

USB ドライバ

インストール失敗時の対処方法

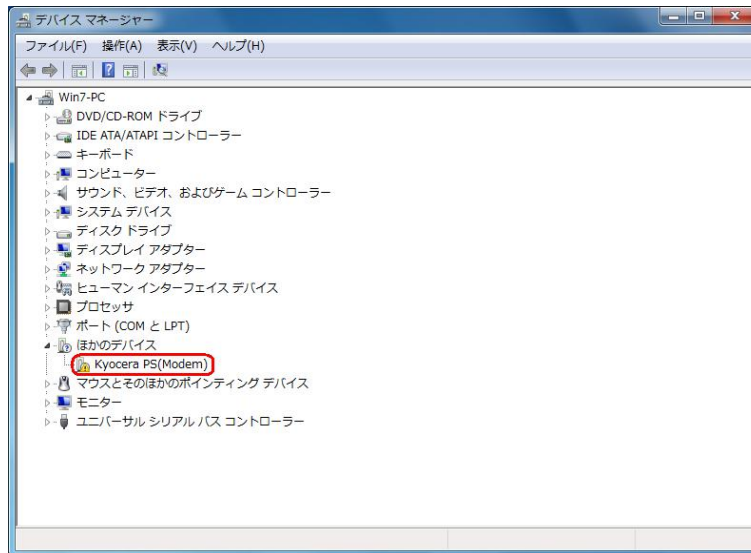
目次

USB ドライバのインストールに失敗した場合の対処方法.....	3
インストールの途中で失敗もしくは中止した場合.....	3
パソコンに電話機が認識されない場合.....	3
対応 OS をご確認ください.....	3
＜Windows 7、WindowsVista＞	
インストールに失敗したドライバの削除方法.....	4
＜Windows XP＞	
インストールに失敗したドライバの削除方法.....	6

USB ドライバのインストールに失敗した場合の対処方法

① インストールの途中で失敗もしくは中止した場合

再度「KyoceraPHSDriverInstaller.exe」を実行してください。
それでも失敗する場合は、デバイスマネージャーの[ほかのデバイス]に追加されている [Kyocera PS (modem)] を削除後に再度「KyoceraPHSDriverInstaller.exe」を実行してください。



削除方法は、4 ページ以降の「インストールに失敗したドライバの削除方法」をご参照ください。

※セーフモードでないと削除できないパソコンもあります。

※セーフモードの起動方法につきましては、パソコンメーカーにお問合せください。

② パソコンに電話機が認識されない場合

電話機の電源を一度切って、USB ケーブルを外します。

再度電源を入れ直し、待受状態であることを確認してから USB ケーブルをパソコンに接続してください。

それでも認識できない場合は「①インストールの途中で失敗もしくは中止した場合」の手順を行ってください。

③ 対応 OS をご確認ください

対応 OS は下記となりますので、再度ご確認ください。

※日本語版プリインストールモデルに限ります。

Windows 7 (64 ビット版/32 ビット版)

Windows Vista® (64 ビット版/32 ビット版)

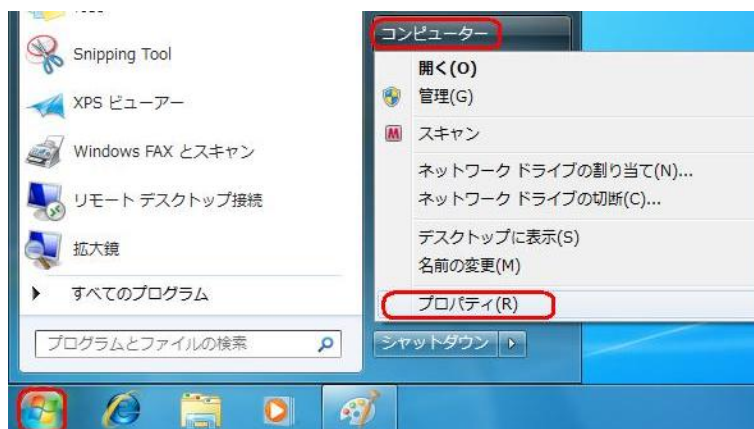
Windows®XP (32 ビット版)

インストールに失敗したドライバの削除方法

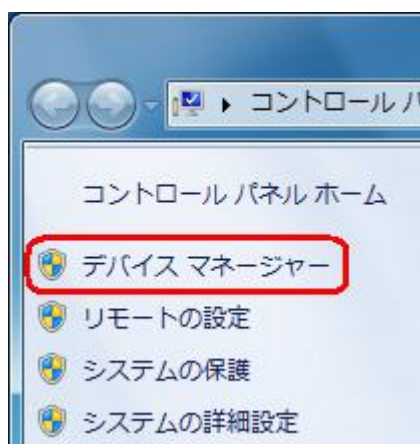
<Windows 7、WindowsVista>

パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

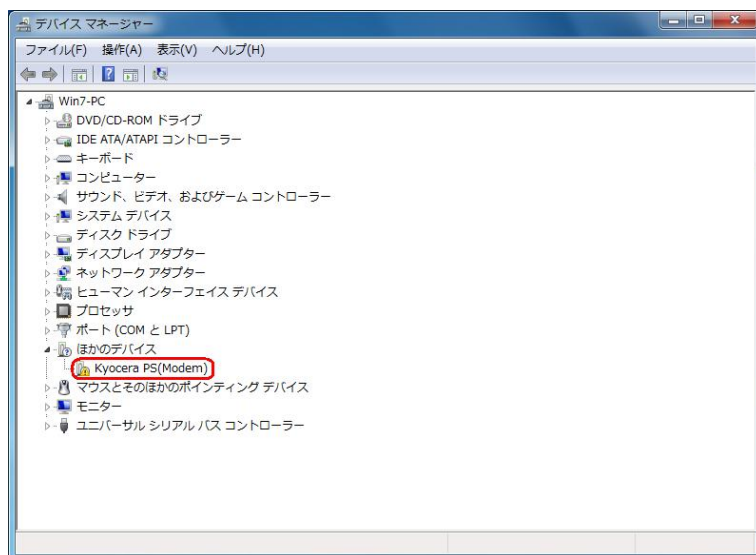
1. 電源を入れた状態のウィルコムの手話機とパソコンを USB ケーブルで接続します。
パソコンの USB ポートには、ウィルコムの手話機以外の機器を接続しないようにしてください。
※手話機の画面に USB モードの選択画面が表示されましたら「モデム」を選択してください。
2. スタートをクリックし、コンピューターを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ]をクリックしてください。



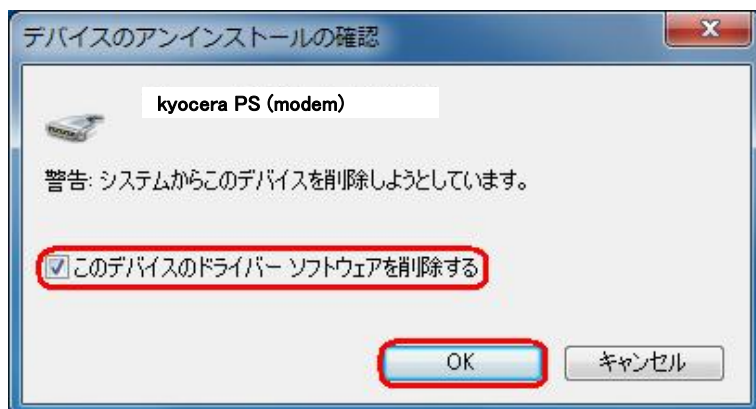
3. 画面左のタスクから[デバイス マネージャー]をクリックします。



4. ドライバのインストールに失敗すると [ほかのデバイス] の配下に [kyocera PS (modem)] が追加されます。



5. [Kyocera PS (modem)] を右クリックして削除をクリックすると、下記の画面が表示されますので、[このデバイスのドライバ ソフトウェアを削除する] にチェックを入れて [OK] をクリックします。



これでインストールに失敗したドライバの削除は終了です。

インストールに失敗したドライバの削除方法

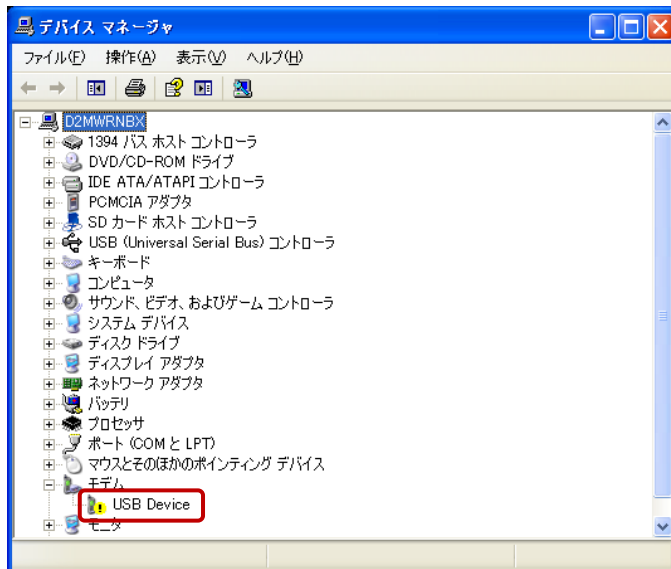
<Windows XP>

パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。

※電話機の画面に USB モードの選択画面が表示されましたら「モデム」を選択してください。

2. デバイスマネージャを開きます。
3. [USB Device]を右クリックして、[削除]をクリックします。



4. [OK]をクリックします。

これでインストールに失敗したドライバの削除は終了です。